

# 委員会評価チェック表

平成30年 3月 1日

## 1.園評価の結果

評価項目	結果	理由
(1)保育	B	スタッフが充実し園児の人数に適応した保育が実施されている。専門的職員(看護師・栄養士)が配置されている。
(2)教育	A	縦割り保育の環境により、家庭内では得られないコミュニケーション能力が習得できている。
(3)安全管理	A	
1.防火・防災対策	A	定期的に防災訓練が実施されている。
2.事故対策	A	緊急時の連絡体制及び処置マニュアルが構築されている。
3.不審者対策	B	男性保育士の常駐により、一定の抑制効果が得られている。
(4)苦情受付・処理	B	各園児が持つ日記帳により保護者とのコミュニケーションシステムが形成されており、保護者からの要望に対し円滑に対応できている。

### ※[評価結果の表示方法]

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

## 2.今後取り組むべき課題

課題	園からの回答(具体的な取り組み方法)
園児の個性を伸ばす教育について	遊びを中心に置き、好きな事の発見、子どもからの発想を大切に日々の保育に取り組んでいる。
放課後児童(学童)保育の実施について	平成31年度から学童専用室を設け、放課後事業預かり事業を実施します。
園児の増加に伴う保育の質の低下を防ぐ工夫や具体的な方針について	新園舎が完成しても定員増はなく、現行の41名定員は変わりません。また、31年4月には、2名の保育士を採用し常勤12人、非常勤2人計14人体制の予定です。
英語教室・体操教室について	平成30年度よりカリキュラムを作り、実施します。
設備(プール)について	平成30年度より、新園庭に大型のプールを設置する予定です。
運動場の遊具の充実について	鉄棒、平均台、雲梯など、近々に設置します。

### 城北愛児園評価委員会

会長	品川 大輔 (2号認定児)
委員	岡田 梨恵 (1号認定児)
委員	大野 美由紀 (3号認定児)